



北光だより

甲府市立北新小学校
令和5年12月25日
No. 8
校長 雨宮 秀樹

秋の読書週間に合わせ、図書委員会の活動が行われました。友だちにお勧めの本を紹介する「読書ゆうびん」、いろいろな種類の本と出会う機会を作る「分類ビンゴ」、そして、「図書委員会による読み聞かせ」等です。また、取組のひとつとして「先生方による読み聞かせ」も行われました。その様子は、北新小学校ホームページにも掲載していますのでご覧ください。

子どもたちは本が大好きで、週1回の図書室利用の時間をとても楽しみにしています。休み時間、毎日のように本を借りに来る子ども大勢おり、貸し出し数のトップは3年生の真穂さんで250冊を超えています。上位2～5位までは6年生ですが、2学期末の貸し出し冊数がすでに100冊を超えている児童が54名（全校児童の約1/3）、全ての学年の子どもたちが満遍なく本を読んでいます。

読書の効能



読書は、語彙や知識を増やす他、考える力や感じる力などを育てるとも言われます。山梨県教育委員会でも、「しなやかな心の育成推進事業」として家読（うちどく）の取組をすすめています。（https://www.pref.yamanashi.jp/shakaikyo/shinakoko/syakyo_torikumi.html）

この冬休み、お家の人と一緒に取り組む「親子読書カード」があります。世間で言われている「読書離れ」ではなく、親子で本に親しむ時間が作れるといいですね。



交通安全への取組



北新小学校の児童で組織される北新交通少年団の活動は、校外へ出て、地域社会の人たちにも影響を与えています。10/29（日）には、北新小学区にあるカーブミラーの清掃を行い、見通しの悪い交差点での事故防止に一役買いました。また、11/25（土）には、交通安全を呼びかけるレター作戦を北新駐在所前の交差点で行いました。子どもたちから手渡される交通安全の手紙は、運転する人の心のブレーキとなった筈です。

12/11（月）には、1・2年生に、甲府警察署交通課の方が「冬休みの交通安全」についてお話をしてくれました。またその際、お家の人への呼びかけとして「飲酒運転しないでね♡」のステッカーも戴きました。子どもたちも大人も、地域みんなで交通安全に取り組んでいきたいものです。



11/16（木）・11/22（水），赤白のたてわり班に分かれ、「全校大玉転がし」と「全校玉入れ」を行いました。これは、保健・体育委員会が中心となり、準備・運営を進めてくれたものです。両日とも秋晴れの運動日和となり、校庭には子どもたちの大歓声が沸き起こりました。どの学年にも好評で、来年度の運動会に向けて、異学年集団による全校種目をひとつ加えたいと考えています。

児童会役員選挙

12/8（金）
来年度の児童会会長・副会長を決める児童会役員選挙が行われました。児童会会長には5年生2名、副会長には5年生2名と4年生3名が立候補しました。



選挙運動期間には、朝の教室訪問や休み時間の投票呼びかけ、選挙広報やポスター・たすき作りなど、責任者を中心に学年のみんなで取り組みました。7名の候補者は、「大きな声で挨拶をする学校にしたい」「思いやり溢れる学校にしたい」など、児童会で目指す学校の姿を語り、全校のみんなで一緒に取り組んでいくことを示してくれました。これらの取組を通して、4・5年生には「学校生活に、自分たちが主体となって関わっていく」という意識が芽生えてきます。児童会役員選挙は、ゴールではなくスタートです。当選した児童会会長・副会長を中心に、令和6年度の北新小学校児童会を盛り上げてくれることを期待しています。



冬休みは一年の区切りとなります。大掃除・餅つき・大晦日・元旦・初詣・出初め式・七草・・・など、伝統行事に触れる機会があります。どうぞ、穏やかな年末・年始をお過ごしください。

